かんたん設定ガイド Archer GE550

無線LANルーター

tp-link

目次

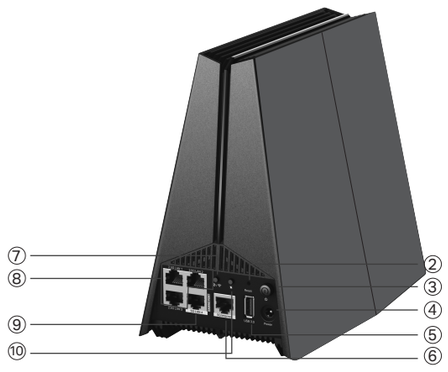
本体について 1
設定を始める前に 2
配線、設置 2
インターネット接続設定（スマートフォン） 3 4
インターネット接続設定（パソコン） 5 6
FAQ（よくある質問） 7
USBポートを利用した機能・TP-Linkクラウドサービス 8
サポート情報 8

©2024 TP-Link 7106511271 REV1.0.0

この度はTP-Link製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本ガイドは、ご購入いただいた無線LANルーターを使用してインターネットに接続する手順が記載されています。無線LANルーターを使用する前に必ずお読みいただき、読み終わった後は大切に保管してください。本ガイドに記載のない機能や内容についてご質問がある場合は本ガイド裏面に記載のTP-Linkカスタマーサポートまでお気軽にお問い合わせください。

本体について





① **ステータスLED** - 様々な情報を視覚的に表示します

赤・青交互点滅
ルーターは起動処理中です。

設定したLED表示(標準は赤で流れる表示)
ルーターは正常に動作しています

赤点滅
インターネット接続を検出できません。

橙点滅
Wi-Fi機能が無効になっています。

黄点滅
Wi-Fi機能が無効かつインターネット接続が検出できません。

青点滅
ルーターはファームウェア更新中・WPS待ち受け中・初期化処理中のいずれかです。

② **Reset** - 穴内のボタンをLEDが青く点滅するまで長押しすると、製品の設定は全て消去され工場出荷状態に戻ります。初期化後はもう一度初期設定をしてください。
③ **電源スイッチ** - 電源のオン/オフ。押し込むと電源が入ります。
④ **Power端子** - 付属の電源アダプターを接続します。
⑤ **USB 3.0端子** - USBメモリなどのUSBストレージを接続します。
⑥ **5G Internetポート** - ルーターをインターネットに接続するポートです。モデムやONU、壁のLANポートと接続します。5Gbpsの速度に対応します。
⑦ **WPS/Wi-Fiボタン** - 短く押すと、LEDが青点滅しWPS待ち受け状態になります。点滅が終了する前にWPS接続する機器側でもWPS接続操作を行ってください。2秒長押しすると、LEDの色が変わり(橙/黄点滅)、Wi-Fi機能が無効となります。
⑧ **2.5G LANポートx3** - PCやスイッチングハブなどの有線LAN機器を接続するポートです。
⑨ **5G LANポート** - 5Gbpsの速度に対応するLANポートです。QoSを有効とすると、標準で通信を優先するよう設定されています。
⑩ **LEDボタン** - 押すとLED表示のオン・オフを切り替えます。長押しするとRGBエフェクトを切り替えできます。

Wi-Fi情報カード

本製品には、Wi-Fi情報カードが付属しています。標準のパスワードから変更した場合は新しいパスワードを必ずWi-Fi情報カードにメモし、いつでも参照できるよう保管してください。

大切に保管してください！



初期接続情報	SSID: TP-Link_XXXX SSID: TP-Link_XXXX_5G_Gaming SSID: TP-Link_XXXX_6G ワイヤレス パスワード/PIN: XXXXXXXX
カスタマイズ接続情報	Wi-Fiの名前（SSID）: Wi-Fiのパスワード:
アカウント管理	ログインアカウント: （パスワード）

万が一Wi-Fi情報カードを紛失した場合は、本体をリセットのうえ背面に記載されている初期情報で接続・再設定が可能です。



設定を始める前に

1. インターネット回線のご契約・開通が完了していることをご確認ください。
2. ご契約のインターネット回線サービス提供社（プロバイダー）の書類が必要になる場合があります。設定を始める前にご準備ください。

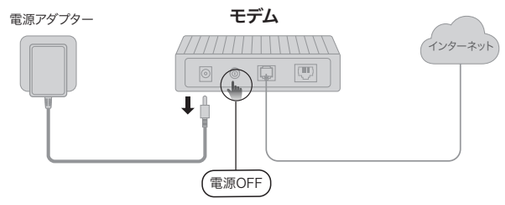
開通状況及びインターネット接続用情報についてご不明点がある場合は、設定を開始する前にご契約されているプロバイダーにご確認ください。

配線、設置

1 ご契約プロバイダーから提供されている機器（モデム）の電源を切り、バッテリーがある場合は取り外します。※1その状態で最低10分※2待ちます。

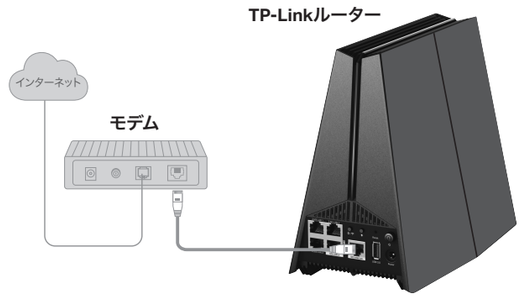
※1 この手順はケーブルTVインターネットの場合は必須です。この操作を行わないとインターネット接続ができません。
※2 回線事業者の機器によっては30分ほど電源OFFが必要になる場合があります。

壁に直接インターネット端子が備わっている場合は壁のインターネット端子と本TP-Linkルーターの5G Internetポート（1番の青いポート）を付属のLANケーブルで接続し**手順 4** に進みます。

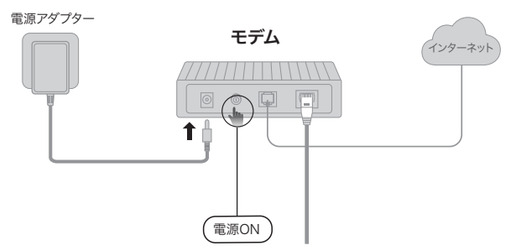


2 付属または同規格のLANケーブルでTP-Linkルーターの5G Internetポートとモデム/ONUを接続します。

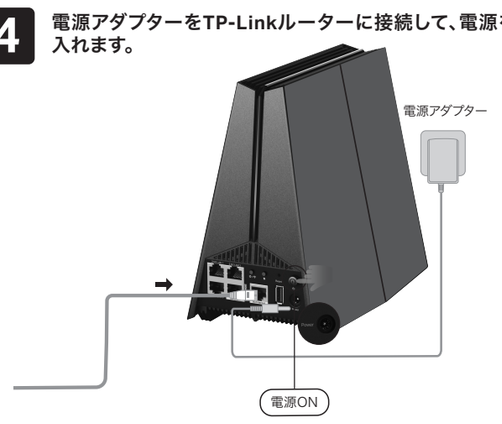
※ 付属のLANケーブルは、カテゴリー5Eです。



3 モデムの電源を入れて、モデムが起動するまで約2分間待ちます。



4 電源アダプターをTP-Linkルーターに接続して、電源を入れます。



5 ルーターは数分で起動します。LEDが黄色あるいは赤点滅となるまでお待ち下さい。

LEDが黄・赤交互点滅あるいは赤点滅となるまでお待ち下さい。



6 以上で配線、設置が完了です。続けてTP-Linkルーターをインターネットに接続する設定を行ってください。

配線、設置完了！

注意！ TP-Linkルーターはスマートフォンかパソコンのどちらかからインターネットの接続設定を行うことができます。設定はどちらかの方法で1度だけ完了すれば、2台目以降の設定は必要ありません。

スマートフォンを使用する場合	パソコンを使用する場合
ページ 3	ページ 5
※ 或いはAndroid/iOSタブレット	※ 或いはその他のOSの端末、タブレット

TP-Linkルーターは、以降はルーターと表記します。

注意：アップデートなどで実際の操作画面とガイドの内容が異なる場合があります。異なる場合は操作画面の表示に沿って設定を行ってください。

インターネット接続設定（スマートフォン）

1 「Tether」アプリをダウンロードします。

QRコードをスキャンするか、お使いのスマートフォンが対応しているストアから「Tether」アプリをダウンロードします。

App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう
または
スキャン
Tether

2 アプリを起動し、TP-Link IDでログインをします。

注意：IDをお持ちでない場合は新規作成（サインアップ）をしてください。登録確認メールが届かない場合、Gmail等のフリーメールで登録ください。

3 スマートフォンをWi-Fiに接続します。

① 「設定」アイコンをタップして、「Wi-Fi」をオンにしてください。



② ルーター側面か付属の**Wi-Fi情報カード**に書かれたTP-Link_から始まるWi-Fiネットワーク名（SSID）を選択し、ワイヤレスパスワードの数字8桁をパスワード欄に入力してください。
この際「接続先にインターネットがありません」「インターネット未接続」等と表示されても無視して**手順 4** にお進みください。



TP-Link_XXXXのXXXXは製品によって異なります。付属の**Wi-Fi情報カード**をご参照ください。

4 アプリ「Tether」を開きます。

ダウンロードした「Tether」アプリを起動し、「マイデバイス」画面でローカルデバイスに表示されたご利用のTP-Link ルーターを選択してください。



! アプリがルーターを検出しない場合は、スマートフォンのモバイルデータ通信を無効化してからお試しください。

「マイデバイス」はアプリのご紹介を全てご覧いただいた後に表示されます。

5 ルーターの管理用パスワードを設定します。

次の画面で入力欄の上下に新しいパスワードを入力してください。これは今後ルーターの設定を変更する際に使用しますので、付属の**Wi-Fi情報カード**の「ログインアカウント」にメモしてください。完了したら「作成」をタップします。

入力は半角英数のみとなります。6文字以上の英、数字が含まれるよう設定してください。



6 インターネット接続タイプを選択します。

インターネット接続タイプを選択し「次へ」をタップします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供社（プロバイダー）にご確認ください。

! これはルーターがインターネットと通信する際に使用する通信方式の設定になります。インターネット接続タイプが正しく選択されていない場合インターネットに接続できません。

NTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を選択した場合は**手順 7** に進みます。



ケーブルTVやauひかり、Nuroでよく使用される「動的IP」や、NTTのv6プラス・DS-Lite・MAP-Eを選択した場合手順 8 に進みます。MACアドレス設定が表示されたら、何もせず「次へ」をクリックしてください。



通常は自動検出機能を使用しません。ご契約のプロバイダーと連絡が取れない場合や確認する方法がない場合のみお試しください。IPv6 IPoEについては、ページ 7 のFAQ11をご覧ください。

7 プロバイダー情報の入力を行います。

ユーザー名とパスワードの欄にご契約のプロバイダーから発行されているインターネット接続用のユーザー名とパスワード※1※2を入力し、「次へ」をタップしてください。

本ガイドではNTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を例として選択しています。



※1 @が付く場合は@以降も全て入力します。
※2「ユーザー名」および「パスワード」の名称は各プロバイダーによって異なります。形式は以下のQRコードまたは下記URLページをご確認ください。

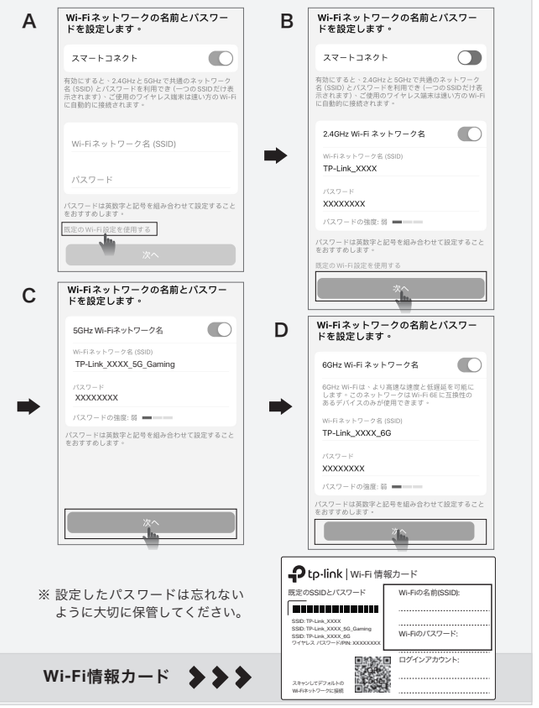
https://www.tp-link.com/jp/support/faq/2058/

8 2.4GHzと5GHz、6GHzのWi-Fiネットワーク名(SSID)とパスワードを設定します。

Wi-Fiネットワーク名（SSID）とパスワードを設定します。
「既定のWi-Fi設定を使用する」をタップすると付属のWi-Fi情報カードに印刷された内容が自動的に入力されます。ご自身でお好みの英数字のネットワーク名（SSID）とパスワードも設定できます。

! 2.4GHzと5GHzで個別のSSIDを設定する場合は、スマートコネクトを無効にしてください。

入力は半角英数のみとなります。



※ 設定したパスワードは忘れないように大切に保管してください。

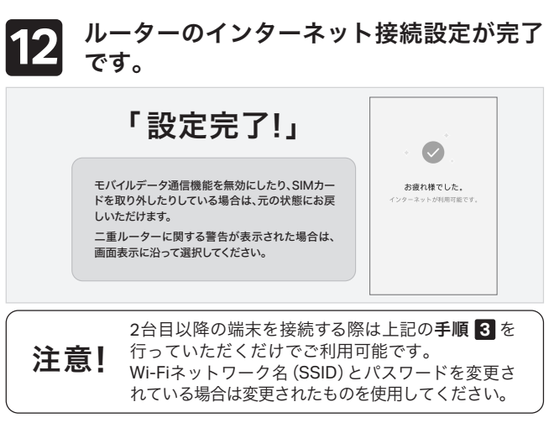
Wi-Fi情報カード

9 ルーターの自動アップデートを設定します。

セキュリティとパフォーマンス向上のため、自動アップデートは有効に設定することを推奨します。

10 設定を保存します。

設定内容を確認して「適用」をタップします。適用完了までに5分ほどお待ちいただく場合があります。



上の表示が出た場合は、**手順 7** か **8** の内容に誤りがあった可能性があります。ご契約のインターネット回線の情報をご確認のうえ「再設定」をタップし**手順 7** から再度設定をお試しください。

11 インターネット接続を試行します。

スマートフォン本体の設定を開き、**手順 8** で設定したWi-Fiネットワーク名（SSID）とパスワードを使用して再度Wi-Fi接続を行います。

手順 7 で「既定のWi-Fi設定を使用する」を選択している場合は次の手順に進みます。

※ Wi-Fi接続が完了したら「Tether」アプリに戻ってください

12 ルーターのインターネット接続設定が完了です。

「設定完了!」

モバイルデータ通信機能を無効にしたり、SIMカードを取り外したりしている場合は、元の状態にお戻しいただけます。
二重ルーターに関する警告が表示された場合は、画面表示に沿って選択してください。

注意！ 2台目以降の端末を接続する際は上記の**手順 3** を行っていただくだけでご利用可能です。
Wi-Fiネットワーク名（SSID）とパスワードを変更されている場合は変更されたものを使用してください。

注意！ 途中で設定を中断し、手順通りに設定を進めることができなくなった場合はルーター背面のResetボタンを5秒長押しして初期化させ、手順1からやり直してください。

インターネット接続設定（パソコン）

1 ルーターとパソコンの接続方法を確認し準備します。

パソコンがWi-Fi機能付きであれば、Wi-Fiを使用します。パソコンにLANケーブルが差し込まれている場合は取り外してください。 ›››手順 2

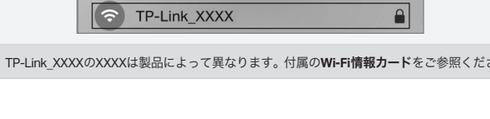
パソコンにWi-Fi機能が無い場合はLANケーブルを使用します。ルーターのLANポート（黒）とパソコンのLAN端子を別途LANケーブルで接続します。 ›››手順 3

2 パソコンをWi-Fiに接続します。（Windows或いはMac）

この際、「インターネットなし」と表示されても無視して、お進みください。

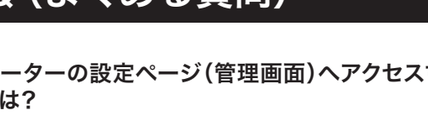
Windows

❶ タスクトレイの「無線アイコン」をクリックしてください。付属の**Wi-Fi情報カード**もしくはルーター背面に書かれたTP-Link_XXXXというWi-Fiネットワーク名（SSID）を選択し、Wi-Fiに接続してください。

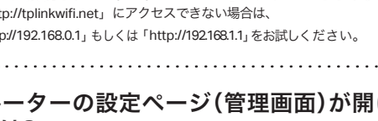


※ TP-Link_XXXXのXXXXは製品によって異なります。付属の**Wi-Fi情報カード**をご参照ください。

❷ ルーター背面か、付属の**Wi-Fi情報カード**を参照し、ワイヤレス パスワード/PIN:の8桁の数字を入力してください。

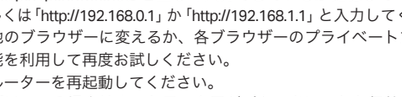


❸ 下記のような画面が表示されたら接続完了です。
※この段階でインターネットなしの表示が出ていても問題はありません。

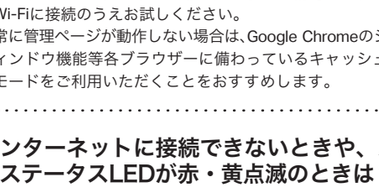


Mac OS

❶ デスクトップ右上の「無線アイコン」をクリックして、Wi-Fiをオンにします。



❷ ルーター背面もしくは付属の**Wi-Fi情報カード**に書かれたTP-Link_XXXXというWi-Fiネットワーク名（SSID）を選択し、Wi-Fiに接続してください。



TP-Link_XXXXのXXXXは製品によって異なります。付属の**Wi-Fi情報カード**をご参照ください。

❸ ルーター背面か、付属の**Wi-Fi情報カード**を参照し、ワイヤレス パスワード/PIN:の8桁の数字を入力してください。





❹ Wi-Fiマークが点灯したら接続完了です。



3 設定ページにアクセスします。

パソコンのインターネットブラウザー※1を起動し、アドレス入力欄に「http://tplinkwifi.net」と入力しエンターキーを押します。※2

※1 インターネットブラウザーとはインターネットのページを見るソフトです。代表的なものに edge・Safari・Google Chrome・Firefox があります。
※2「**http://tplinkwifi.net**」にアクセスできない場合は、「**http://192.168.0.1**」もしくは「**http://192.168.1.1**」をお試しください。



※アクセスできない場合は、手順 1 2 が確実に行われているかをよくご確認ください。

4 ルーターの管理用パスワードを設定します。

これは今後ルーターの設定を変更する際に使用しますので付属の**Wi-Fi情報カード**の「ログインアカウント」にメモしてください。完了したら「スタート」をクリックしてください。

入力は半角英数のみとなります。6文字以上の英、数字が含まれるよう設定してください。



Wi-Fi情報カード ›››

5 タイムゾーンを設定します。

日本の標準時刻（UTC+09:00）を選択します。
選択したら「次へ」をクリックします。



6 インターネット接続タイプを選択します。

接続タイプを選択し「次へ」をクリックします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供社（プロバイダー）にご確認ください。

! これはルーターがインターネットと通信する際に使用する通信方式の設定になります。
インターネット接続タイプが正しく選択されていない場合インターネットに接続できません。

NTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を選択した場合は**手順 7** に進みます。



ケーブルTVやauひかり、Nuroでよく使用される「動的IP」や、NTTのv6プラス・DS-Lite・MAP-Eを選択した場合は手順 8 に進みます。MACアドレス設定が表示されたら、何もせず「次へ」をクリックしてください。



通常は自動検出機能を使用しません。ご契約のプロバイダーと連絡が取れない場合や確認する方法がない場合のみお試しください。IPv6 IPoEについては、ページ 7 のFAQ10をご覧ください。

7 プロバイダー情報の入力を行います。

ユーザー名とパスワードの欄にご契約のプロバイダーから発行されているインターネット接続用のユーザー名とパスワード※1※2を入力し、「次へ」をクリックしてください。

本ガイドでは光回線や ADSLでよく使用される「PPPoE」を例として選択しています。



重要!!! プロバイダーから提供されている接続情報となります。下記詳細をご確認ください。

※1 @が付く場合は@以降も全て入力します。
※2「ユーザー名」および「パスワード」の名称は各プロバイダーによって異なります。形式は右のQRコードまたは下記URLページをご確認ください。
https://www.tp-link.com/jp/support/faq/2058/

8 Wi-Fiネットワーク名（SSID）とパスワードを設定します。

標準では、2.4GHzと5GHzを同じSSIDで運用し、ルーターがWi-Fi端末に最適なバンドを自動で割り当てるスマートコネクトが有効になっています。
各バンドのSSIDを個別に設定する場合は、「スマートコネクト」のチェックを外し、「各バンドを別々に設定」にチェックを入れてください。

! ご自身で設定したネットワーク名（SSID）パスワードは必ず付属の**Wi-Fi情報カード**にメモをしてください。

入力は半角英数のみとなります。



※ 入力が完了したら「次へ」をクリックしてください。続くインターネット接続設定完了手順にて、設定が反映されます。

Wi-Fi 情報カード ›››

9 インターネット接続を試行します。

「保存」をクリックして設定の適用を行うと、自動的にインターネット接続が試行されます。





「失敗しました」と表示される場合は**手順 6** インターネット接続タイプの選択か、**手順 7** の入力内容に誤りがある可能性が考えられます。ご契約のインターネット回線情報をご確認のうえ「戻る」をクリックし**手順 6** までお戻りください。

10 ルーターの自動アップデートを設定します。

セキュリティとパフォーマンス向上のため、自動アップデートは有効に設定することを推奨します。

11 ルーターのインターネット接続設定が完了です。

手順 8 で設定したSSIDとパスワードが反映されますので、**手順 2** を参考に手順 **8** で設定したSSIDに接続後、「次へ」をクリックしてください。クラウドサービスの登録は必須ではありません。必要がない場合は「スキップ」をクリックし、設定を完了させます。

「設定完了!」



注意! 2台目以降の設備を接続する際は上記**手順 2** を行っていただくだけでご利用いただけます。
Wi-Fiネットワーク名(SSID)とパスワードを変更されている場合は変更されたものを使用してください。

FAQ（よくある質問）

Q1. ルーターの設定ページ（管理画面）へアクセスするには？

・ルーターの設定ページにアクセスするには、ルーターのWi-Fiか有線LANに接続し、「http://tplinkwifi.net」にアクセスします。
※「http://tplinkwifi.net」にアクセスできない場合は、「http://192.168.0.1」もしくは「http://192.168.1.1」をお試しください。

Q2. ルーターの設定ページ（管理画面）が開けないときは？

・PCやスマートフォンがIPアドレスを自動取得する設定か確認してください。誤ったIPアドレスに固定されていると開けません。
・「http://tplinkwifi.net」と正しく入力できているか確認してください。もしくは「http://192.168.0.1」か「http://192.168.1.1」と入力してください。
・他のブラウザーに変えるか、各ブラウザーのプライベートブラウズ機能を利用して再度お試しください。
・ルーターを再起動してください。
・パソコンの場合はネットワークアダプターをいったん無効化し、再度有効にしてください。
・Androidのスマートフォンの場合はいったん機内モードにしてから再度Wi-Fiに接続のうえお試しください。
・正常に管理ページが動作しない場合は、Google Chromeのシークレットウィンドウ機能等各ブラウザーに備わっているキャッシュを使用しないモードをご利用いただくことをおすすめします。

Q3. インターネットに接続できないときや、ルーターのステータスLEDが赤・黄点滅のときは？

・ルーターとモデムを再起動してください。
・ルーターの設定ページ（管理画面）を開き、ネットワークマップのインターネットステータスの IPアドレスが取得できているかを確認してください。0.0.0.0等の場合はページ 3 か 5 のルーター初期設定をやり直すか、ハードウェアの接続を再確認してください。
・ケーブルTVの回線をご利用の場合はケーブルモデムのみ電源を外し、少なくとも10分経過してから、再度電源を取り付けモデムが作動するまで待ちます。その後インターネット接続できるかを確認します。
・ルーターのステータスLEDが赤・黄点灯している場合は、管理画面のインターネットタブから、接続タイプをPPPoEに切り替えて、ご契約プロバイダーの書類に記載されている認証情報を入力してください。ご不明な場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。
・ルーターをいったん取り外し、直接モデムとPCを接続してインターネットに接続できるかを確認してください。できない場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。

Q4. ルーターを初期化するには？

・ルーターの電源を入れた状態で、LEDが青く点滅するまでResetボタンを長押ししてください。
・ルーターの設定ページ（管理画面）の、詳細設定 > システム > バックアップおよび復元を開き、「工場出荷状態に戻す」をクリックするとルーターが自動的に再起動と初期化を行います。
・ページ 3 か 5 をご参考に再設定してください。

Q5. ルーターの設定ページ（管理画面）のパスワードを忘れた場合は？

・Q4に沿って初期化を行い、「http://tplinkwifi.net」へアクセスのうえ再度パスワードを作成してください。必要に応じ 3 か 5 をご参考にルーターの再設定を行ってください。

Q6. Wi-Fiのパスワードを忘れてしまった場合は？

・変更していない場合は、ルーター背面のラベルをご確認ください。
・PCをLANケーブルでルーターに接続し、ルーターの設定ページ（管理画面）「http://tplinkwifi.net」にアクセスします。ワイヤレスを開きパスワードの確認・変更が可能です。

Q7. ブリッジモード（アクセスポイントモード）への切り替えが必要な場合は？

・Q1に沿って設定ページ（管理画面）を開き、詳細設定 > システム > 動作モードと進んで「アクセスポイントモード」を選択し、「保存する」をクリックします。
・もしくはルーターのWi-Fiに接続しているスマートフォンでアプリ「Tether」を開き、ルーターを選択してログイン後、もっと > 動作モード > アクセスポイントモードを選択し保存をタップします。
・ブリッジモード時にTP-Linkルーターの設定ページ（管理画面）にアクセスする場合は、TP-Linkルーターの Wi-Fiに接続した機器から「http://tplinkwifi.net」にアクセスするか、上位ルーターからTP-Linkルーターに割り当てられたIPアドレスを確認しIPアドレスを使用してアクセスします。
例:「192.168.0.xxx」等のアドレス

Q8.「デバイスが検出されません」と表示される場合は？

・お使いのスマートフォンを機内モードに設定し、Wi-Fiのみを有効にさせて再度お試しください。
・ルーターのWi-Fiにスマートフォンが接続されているかをご確認ください。

Q9. ケーブルTVのモデムと接続してもインターネット接続できない場合は？

・ケーブルTVモデムのLANが1口の場合は、モデムの電源を抜き最大30分経過後再度お試しください。その際Q4の操作も併せて行ってください。
・ケーブルTVモデムのLANが4口の場合は、Q4の操作を行いその後にQ7の操作にてブリッジモードに設定してください。
・ケーブルTVでインターネット接続が不安定となる場合は、Q1に沿って管理画面を開き、詳細設定 > IPv6からIPv6を無効化のうえ保存してください。

Q10. IPv6 IPoEについて

・本ルーターはv6プラス（MAP-E）およびDS-Lite方式に対応します。※IPoE方式のインターネット回線に接続する場合は、セットアップ手順の「接続タイプ」選択時、v6プラス・MAP-E（OCN）・DS-Liteのいずれか、ご契約プロバイダーが提供する方式を選択してください。
https://www.tp-link.com/jp/support/faq/2383/

Q11. WPSについて

・ルーター背面のWPSボタンを押し、続けて接続するWi-Fi機器側でもWPS操作を行ってください。操作から数分で接続されます。

Q12.スピードテストの速度が安定しません。

・多くの家庭用インターネット回線は、1本の回線を複数のユーザーで共有する方式を採っています。そのため、TP-Linkルーターを経由してspeedtest.net等で計測した速度は絶えず変動しますが、回線自体の利用状況に応じて変わるため、正常な動作となります。

Q13. EasyMesh機能について

・EasyMesh機能については、こちらよりご覧ください。
https://www.tp-link.com/jp/support/faq/3529/

Q14. VPNクライアント機能について

・VPNクライアント機能については、こちらよりご覧ください。
https://www.tp-link.com/jp/support/faq/3135/

USBポートを利用した機能

Q15. Wi-Fiを広範囲に届けるにはどうすればいいですか？

・ルーターは必ず縦に設置してください。横にすると動作に影響が出ます。
・クローゼットの中・下足棚の中・お家の隅等、狭い場所に設置しないでください。
・冷蔵庫やテレビ等の大型の電化製品の近くには設置しないでください。
・なるべくお家の真ん中に近い位置、かつ高い場所に設置してみてください。

Q16. 6GHz Wi-Fiを検知できない場合は？

・ご利用の端末が6GHz Wi-Fiに対応しているかをメーカーまでご確認ください。6GHz Wi-Fiは2022年に解禁された新しいバンドです。
・Windows PCの場合は、BIOS・Windowsバージョン・ネットワークアダプターのドライバーを最新バージョンに更新してください。

USBポートを利用した機能に関しての詳しい情報は
https://www.tp-link.com/app/usb もしくはQRコードをスキャンしてご覧ください。

USBポートを使えばファイルやメディア等をかんたんに共有することができます。

ローカルストレージ共有
ホームネットワーク内でUSBドライブからファイルを共有

リモートアクセス
外出中でもUSBドライブへアクセス可能

メディアサーバー
コンピューターやスマートフォン・タブレットからUSBドライブのメディアを再生可能

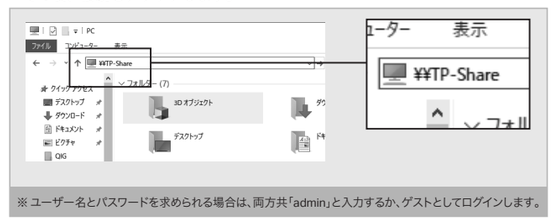


ルーターのUSBを使用した簡易NASを使用する場合

ルーターのUSBポートにUSBメモリーやUSBハードディスクを接続すると、簡易的なNAS（ネットワークドライブ）としてご利用いただけます。すぐにパソコンを使用してUSBドライブを共有する場合は下記の手順で操作します。

1. ルーターのUSBポートにUSBメモリー等を接続します。
本ルーターではNTFS/FAT32フォーマットのUSBドライブを使用できます。

2. ルーターのWi-FiかLANに接続したパソコンのエクスプローラを起動し、画像のように「¥¥TP-Share」或いは「\\TP-Share」と入力してエンターキーを押します。
Macの場合はルーターのWi-FiかLANに接続した状態でFinderの移動 > サーバーへ接続を選択し、サーバーのアドレスに「smb://TP-Share」と入力します。
その後、接続をクリックします。



※ ユーザー名とパスワードを求められる場合は、両方共「admin」と入力するか、ゲストとしてログインします。

3. USBストレージの内容が表示されます。
本ルーターは簡易NASの通信規格としてFTPとSAMBAに対応しています。
別途FTPやSAMBAに対応したソフトやアプリをご用意いただきますと様々な機器から簡易NASにアクセスできます。

本ルーターには、快適なゲーミング生活をサポートする機能が搭載されてます。管理ページ(http://tplinkwifi.net)あるいはTeterアプリを使って、これらの機能を活用しましょう。例えば

・**ゲームパネル**
ルーターで稼働している各ゲーム機能の状況を表示するダッシュボードとなる画面です。
・**ゲームデテクター**
プレイ中のゲームを表示し、ゲームサーバーとのPing応答速度をディスプレイします。
・**ゲームポート転送**
主要なゲームの設定があらかじめプリセットされていますので、ゲーム側にポート転送設定を求められた場合などでも、シンプルな操作で最適な設定を適用できます。
・**ゲームスタティックス**
今まで遊んだゲームのタイトルや、ゲームでの通信量などを表示します。

TP-Linkクラウドサービス

TP-Linkクラウドサービスを使えばクラウドデバイスの管理がかんたんに行えます。

例えば：



リモート管理：アプリ「Tether」を使えば外出中でもスマートフォンやタブレットから自宅のネットワークをかんたんに管理ができます。

アップグレードの通知：最新のファームウェアが配布されると通知をします。

1つに集約：1つのTP-Link IDで複数のTP-Linkルーターの管理が可能です。

アプリ**「Tether」**かルーターの管理画面（**http://tplinkwifi.net**）からクラウド機能の利用・設定が可能です。

お困りですか?

テクニカルサポート、RMAサービス、ユーザーガイドなどは下記サイトをご参照ください。
https://www.tp-link.com/support/

サポートはこちら　製品詳細はこちら　設定動画はこちら

tp-link
ティーピーリンクジャパン株式会社　www.tp-link.com
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル9階

カスタマーサポート　お電話の際は、必ず非通知設定を解除してください。
0570-066-881（携帯電話よりお問合せ/ナビダイヤル）
0120-095-156（固定電話よりお問合せ/通話料無料）
https://www.tp-link.com/jp/support/contact-technical-support/
（上記のページや右側のQRコード経由にてご連絡いただけます）
営業時間：平日 9 ～ 18 時 / 土日祝 10 ～ 18 時（年末年始を除く）